

令和 5 年 9 月本会議と令和 4 年決算特別委員会が開催 山口議員は、決算特別委員会で質疑をしました！



これまで副議長として議事進行していましたが、
今回約 3 年ぶりに登壇しました

介護施設事業者の課題について

令和 5 年に国で介護保険制度の改定があります。今の課題で小規模多機能型居宅介護事業所が経営できない点を指摘しました。更に中学校圏域を目標に整備しますが、現在、空白箇所が 15 ヶ所あります。今後、介護報酬の見直しで事業所が全て決まるように努めます。



市営住宅の建替え計画について

本市には 169 住宅 31,211 戸ありますが、今後築 40 年以上の住宅の更新(建替え)が課題です。建替え戸数は、年間 2,000 戸から 3,500 戸に増やしましたが、令和 5 年現在、40 年以上が 15,788 戸あるので見通しを持って計画することが重要と指摘しました。また網戸の設置が入居者負担になっている点も指摘しました。今後の検討課題です。



オンデマンド交通社会実験の成果について

現在 3 か所 ①東区東部(美和台・三苦など) ②南区(老司・弥永など) ③中央・城南区(小笹・長尾・片江など)でオンデマンド交通の社会実験中ですが、令和 5 年中に結果の分析を公表するよう要望しました。乗車方法は、利用者登録→予約→チョイソコの停留所から乗車(料金 300 円相乗り)し、車両は 1 台が運行中で予約センターに乗車 30 分前までに連絡して予約します。今後はチョイソコを交通不便地などエリア拡大に取り組むように要望しました。

9 月本会議は、9 月 1 日に開会して議案審議や一般質問、委員会審査の後、9 月 11 日に採決を行いました。その後、令和 4 年度の決算特別委員会が引き続き開会して、10 月 5 日に採決を行い可決成立いたしました。

山口議員は、令和 5 年 9 月 20 日に決算特別委員会にて、

- ①介護施設事業者の課題について
- ②市営住宅の建替え計画について
(特に網戸設置の課題)
- ③オンデマンド交通、社会実験の成果
についての 3 点を質問しました。



提言書から介護計画について
国に要望すべきと指摘しました



答弁する高島市長

令和5年9月本議会で補正予算を審議・可決



国と連携して物価高対策や公共インフラ整備など様々議論し、決定しました。

福岡市の一般会計補正予算は、39億円に上り特別会計補正12億円と合わせて51億円を計上しました。内訳は、

- ・公共事業で20億円（街路整備など13億円、学校整備2.2億円）
- ・災害復旧事業4.5億円
- ・電力ガス等緊急支援金12億円（非課税世帯など3万円支給）
- ・市債管理特別会計で11億円の一般会計繰入金などで可決成立しました。

子ども医療費助成が高校生世代（18歳）までに拡大されます

福岡市では、令和6年1月から子ども医療費助成対象（通院500円ワンコイン支払い）が、高校生世代まで拡大します。また入院に関わる費用も高校生世代まで無料になります。

公明党福岡市議団がかねてより高校生世代まで拡大するよう市長に要望しており、9月の議会で可決成立しました。新たに対象となる高校生世代の方は、申請書が届きますので、10月31日までに提出をして下さい。12月以降子ども医療証が送付されます。また、中学生までの方は、手続きは不要です。



「山口つよし」議員活動トピックス

福岡県日韓親善協会の総会に参加

7月28日福岡県日韓親善協会の総会が福岡市内のホテルで開催されました。アフターコロナの今では、韓国から月に35万人、日本からは10万人の交流が始まっています。これからもお互いの交流で、親しくできればと願っています。



アジア美術館・現代アート展

来年、美術館は開館25年を迎えます。そのイベントとして現代アート展が開催されました。数々の所蔵品が展示されています。10月2日に市議団全員で展示会の視察に行きました。来年4月9日まで開催しております。皆様も芸術の秋をどうぞご堪能くださいませ。



福岡県市議会議長会研修に参加

7月31日久留米市で、四年ごとの改選後に福岡県下の市会議員研修会が開催されました。今回は「地方議会の役割と議会改革」のテーマで東北大学の河村准教授が講演されました。内なる改革と外からの改革の手法などを学びました。



ご意見・ご質問・ご要望をお寄せ下さい

TEL:711-4728 FAX:741-4597 <議員控室>

山口つよし

《担当役職》

総務財政常任委員会 委員

九大移転・跡地対策協議会 委員

少子・高齢化対策特別委員会 委員

